



# 国労西日本

国労西日本本部

NO. 354

発行責任者 植田 重信  
編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



国労西日本

検索

国労西日本春闘総行動  
3月14日 本 14:00  
国労大阪会館3階 大会議室

# 24春闘を全組合員で勝利しよう！

## 委員発言

①

安全の為、要員の確保を！



加藤特別委員 (博多)

団体交渉が軽視されている。要員の考え方もしっかりと主張していく。施策に対してしっかりと注視していく。

シニア社員は使い勝手のよい駒になっている。業務も責任も同じであり同一の賃金を求める。コロナ禍での労苦も同じでありしっかりと同額を支給するべきである。技術継承を考えると要員としてカウントせずに対応するべきである。

業務に必要な運転免許は会社の負担で取得させるべきである。春闘はストライキで闘うべきである。ストライキ通告を。

怒りをもって闘い抜こう！



藤江委員 (米子)

駅の無人化・時間帯有人化・

非対面販売化など様々な効率化施策が行なわれサービスの低下である。

コロナ禍で減収となった。物価高によりシニア社員の賃金で生活できるか不安である。シニア社員も意欲が湧く職場環境の整備が必要である。

国労5年ビジョンも継続的に議論してきた。最後まで国労で頑張りたいと思っている。組織体制のスリム化や運動しやすい体系の構築を。

地方ローカル線は利用者や地元自治体等との連携を強めた取り組みが必要。

外注化での労働条件も劣悪となり労働災害も後を絶たない。安全・サービスを向上させるように奮闘していく。3年間で我慢を強要してきた会社に対して怒りをもって闘い抜こう。

子会社も含めて組織化を！



藤原委員 (近畿)

一時金は要求して闘った成果である。

コロナ禍でこれまで我慢を強いられてきた。社会インフラの責任を果たしてきた結果、第2

危機感を持って組織拡大を！



松尾委員 (近畿)

組織拡大を真剣に考えていかなくてはならない。疲れた顔を見せたいは駄目である。世話役活動もしっかりしていく。

効率化が進められているが、安全最優先と言えるのか。車両不具合も増えている。検査の周期延伸で車両故障も増えている。検証しながらしっかりと問題点の改善を求め安全を守っていく。

京都市長選が行なわれている。市民は医療や福祉の切り捨てで苦しめられている。市民の為に市政を求めて奮闘していく。

春闘は物価高を上回る賃上げを。基本給を上げることが求められている。しっかりと要求を勝ち取ろう。

ストライキをもって闘おう！



藤江委員 (岡山)

触車死亡事故が発生した職場で働いている。職場での対策は立哨位置を具体的に指示する、ビジュアル化をすることとしている。悲惨な事故を二度と起こさせないように申入れを行ない交渉をしていく。

社会人採用が増えている。幅広い年代で採用されており組織拡大に向けて動くことが大事。契約社員の正社員化もしっかりと行なうべきである。

春闘はアンケート結果である生要求で闘うべきである。大幅賃上げを勝ち取ろう、ストライキをもって勝ち取ろう、と声を強く感じる。今しか出来ないこととであり、国労の運動を見せる事が必要である。同一労働同一賃金もしっかりと求めて奮闘する。

再構築協議会にはバス業界も参加予定である。ローカル線問題は全国的に運動が求められている。全国的な課題であり、本部・西日本本部がしっかりと統一行動等で闘っていくことが必要である。





国労本部より  
辻執行委員が参加  
挨拶・答弁をいただきました。

# 委員会に対するメッセージを 各エリア本部から頂きました。 ありがとうございます！



大北書記長  
集約

## 安全問題について

会社が安全考動計画において「安全・安心」を使った。「安全」は会社が「安全最優先」として使ってきており、最優先と言いつつ「大合理化」を押し進めてきた。言うだけで何も安全だなど感じたことは無い。死亡労災事故をおこし反省しているのか、教訓を活かそうとしているのか、労働者の命を大事に考えているとは思えない。労働者が安全で安心して仕事が出来ないように求めているかなくてはならない。「安全」とはお金を使って設備投資等して対応は出来るが、「安心」というのは利用者を感じる事でありお金で変えられるものではない。利用者「安心」と感じてもらうために

はしっかりとした安全輸送を提示し続けなくてはならない。窓口の閉鎖やホーム要員の廃止などでは安心とは感じないのでないか。行き過ぎた「大合理化」に歯止めをかけ、本来のあるべき姿をしっかりと求め労働者が安全な状態で安心して業務が出来るように奮闘していく。国労がしっかりと安全と安心を求め、労働組合の必要性と役割をしっかりと示し、国労の主張を働く全ての仲間に見せていきたい。

## 地方ローカル線について

安全で安心な鉄道輸送を守り、貨物による鉄道物流輸送のルールも守り、利用者の生活の足を守る運動に奮闘していかなくてはならない。再構築協議会が設置されたが、労働組合としての視点でしっかりと注視していく。国労本部とも連携し、全国的な闘争にしていく。利用しやすい鉄道ダイヤ、増便なども求め、利用者や周辺の住民などとも連

携し移動する権利を守りたいと思う。分割民営化反対を闘ってきた国労だからこそ、鉄路を守る運動に声をあげ闘っていかなくてはいけない。全国で団結して守る運動の強化をしていけるように奮闘しよう。

## 組織拡大・強化について

国労組織を継承し、運動を継承し、国労を未来へ繋げていく、拡げていく、それが出来ることを考えている。見える国労運動を職場から展開し、全組合員で本気を出していくことが必要である。国労組合員の皆さんの面倒見の良さがしっかりと表れている。行動が必ず結ばれる時がくると確信をもち、組織拡大に奮闘して頂きたい。3月14日の西日本本社・貨物関西支社前での総行動にはぜひとも全組合員で取り組む運動として成功させていきたい。昨年同様に地方本部において創意工夫した取り組みをお願いする。

## 2024年春闘に向けて

全員から発言があった。米子

の藤江委員から減収となり一時金を求めて奮闘しようという発言もあった。ストライキの発言もあったが戦術においては、中央戦術委員会で議論し最終的には中央執行委員会において決定していくことになる。研ぎ澄まされた切れ味のいい刀をもちながら交渉に望んでいくことが会社にとっても脅威であると考えている。やるやらないは別にして、それぞれがもう一度しっかりと権利を学習し、運動の継承をしていかなければならない。要求額においても様々な意見もあるが、アンケートでもわかるようにそれだけ組合員含め労働者とその家族も困っているというところをしっかりと会社につけ、生活改善に向けて全力で闘っていく決意である。2024春闘は全組合員で共に働く職場の仲間も巻き込んで運動が出来るように、総行動には是非とも声をよせていただきたい。本部が取り組む3月5日の中央総決起集会には各機関からもりもろとで参加をして頂き団結していかうではあります。しっかりと要求を主張し、最後の最後まで共に奮闘していかうではあります。更衣時間の問題や責任者手当、準備時間の問題、奨学金問題など様々な課題があるがしっかりと求めて奮闘していくその先頭に立つ決意である。

## 政治問題について

裏金問題が大きく取りだされているが、国民がしっかりと声をあげおかしなことはおかしいと主張することが大事である。解散総選挙が行なわれていくが、

派閥を解散したからいい訳ではない。しっかりと今の政治にNOを突きつけなくてはならない。世界平和で誰もが安心して生活が出来る世の中に変える為にも、しっかりと審判を下すことが求められている。

最後に、一人ひとりが奮闘し、楽しく運動し、元気に運動し、将来展望を切り拓く一歩を、次世代につないでいく一歩を、全組合員で一致団結し前進させようではあります。その先頭に西日本本部が立ち、取り組んでいく決意である。

今年は暖冬と言いつつもまだまだ寒い時期も続く。組合員皆様とその家族のご健康とご多幸そして活躍に祈念するとともに、国労組織の明るい未来をめざしてまだまだ奮闘する決意を申し上げ集約とする。共に楽しく元気に最後の最後まで奮闘しよう！

**がん保険にできることを、もっと。**

**NEW**  
**「生きる」を創るがん保険 WINGS**

**1** 幅広い保障で 経済的負担をサポート  
治療前の検査から治療後の外見ケアまで幅広い保障でしっかり備えることができます。

**2** 付帯サービスがアフラックのよりそうがん相談サポート【\*1】  
（2023年1月23日サービス提供開始予定）  
アフラックのよりそうがん相談サポートがさまざまな悩みの解決をサポート

【がんがもしれない】と思ったら  
専門知識を持つ相談員が親身にお応えします。

（\*1）アフラックのよりそうがん相談サポートはHatch Healthcare株式会社またはHatch Healthcare株式会社の提携先が提供するサービスであり、アフラックの保険契約による保障内容ではありません。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ（<https://www.afiac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>）をご確認ください。

（募集代理店）（アフラックは代理店制度を採用しています）  
**アベニール株式会社**  
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5  
交通ビル3階  
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

（引受保険会社）  
**Affac**  
「生きる」を創る。  
アフラック  
東京第二法人営業部  
東京都千代田区丸の内1-6-1  
丸の内センタービル19階  
TEL.03-6385-9829 FAX.03-3218-3885

APツール-2022-0277-2210030 7/11/18